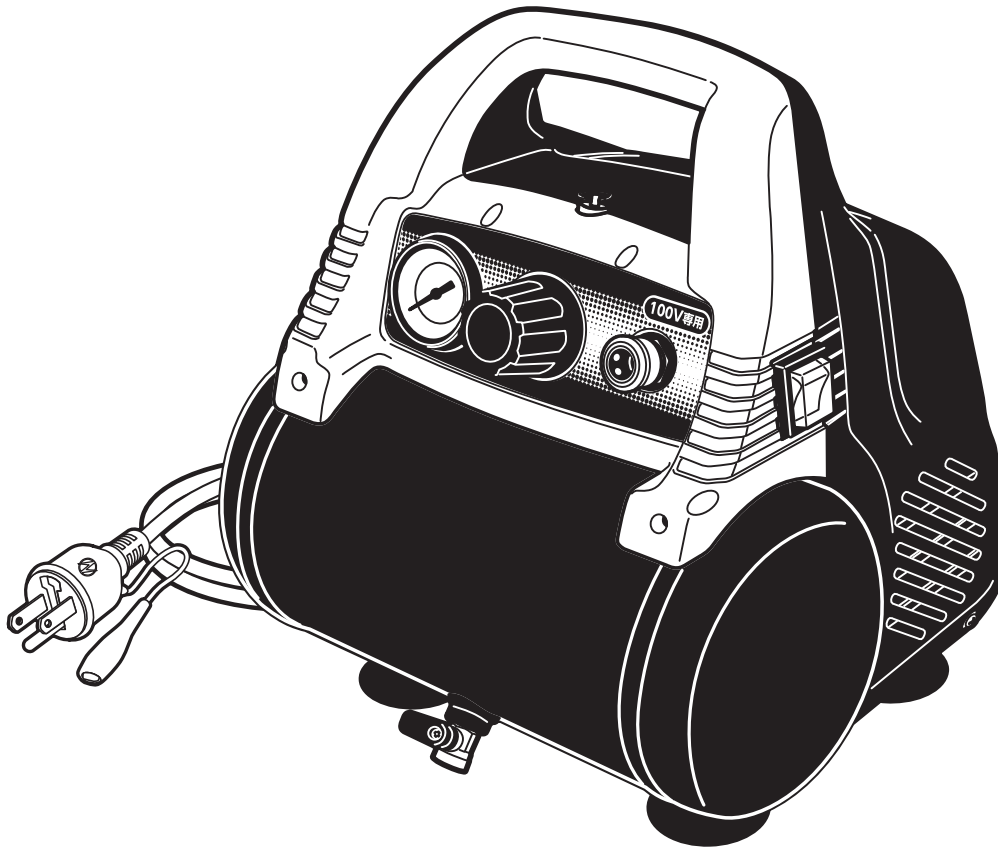


この度は、日動工業のエアコンプレッサー「ぴんこん」をお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、  
適切な取扱いと保守を行ってください。  
また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

# 乾式(オイルレス)

## 100V専用

# エアコンプレッサーぴんこん



## ACP-786WH

### 重要

※取扱説明書および本製品に貼付けられたラベルは、安全にかかわる重要な注意事項を危険・警告・注意・強制・禁止のマークで表現しています。安全にご使用いただき、周囲の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものですので、必ず守ってください。

### ご注意





本製品は、エアダスターなどのエア工具用です。連続運転となるような使用はできません。

# 目次

安全のための注意喚起【警告】・【注意】	1
仕様・サイズ	3
各部名称	4
ご使用になる前に	4
使用方法	5
こんなときは	6
保証書	巻末

## 安全上のご注意

記載内容の注意事項は、本製品を正しくご使用いただき、ご使用者および周囲の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。想定される危害や損害を注意喚起シンボルで警告表示しています。誤った取扱いをすると重大な事故、または致命傷になることもあります。また周囲の人々の安全を確保するため、次の警告を守ってください。

注意喚起シンボル	内 容	
	<b>警 告</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
	<b>注 意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害などの発生が想定される場合。
	<b>強 制</b>	<b>必須事項</b> ：しなければならないこと。 ※図の中や近くに指示内容や注意事項が描かれているものもあります。
	<b>禁 止</b>	<b>禁止事項</b> ：してはならないこと。 ※図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。

●注意喚起シンボルは一般的な場合を示しています。



### 警告

※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。



●本製品の分解・改造はしないでください。火災・感電・故障など重大な事故の原因になります。



●本製品の使用・保管は、必ず水平で安定した場所で行ってください。

●本製品に雨や水のかかる場所や冠水・浸水のおそれのある場所では使用できません。

水や油など液体がかからないようにしてください。かかった場合は乾いた布でよく拭取り十分に乾燥させてから使用してください。感電・火災・過熱・発煙などの原因になります。



●本製品の電源に昇圧器などのトランス類は絶対に使用しないでください。故障や焼損の原因になります。



●エンジン発電機や直流電源では絶対に使用しないでください。故障や焼損の原因になります。

●本製品で吸入圧縮・圧送できる気体は空気のみです。空気以外のガス圧縮や圧送はしないでください。火災・破損・事故の原因になります。



●本製品の吐出し空気は大気中のホコリや配管内の錆などが含まれますので直接吸引する呼吸器などのエアースourceには使用できません。傷害や生命を危険にさらす事故の原因になります。



●振動・衝撃のある場所、オイルミスト・油煙など腐食性ガスや可燃性ガスの発生する雰囲気、可燃材が隣接する場所、粉塵の多い場所、塩害地域では使用しないでください。故障・火災・感電などの原因になります。



●本製品は可燃性の液体（ガソリン、灯油など）および爆発性ガスのある雰囲気では使用しないでください。火災・爆発など重大な事故の原因になります。

●トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用しないでください。

有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・故障の原因になります。

●高所で作業する場合、足場をしっかりと固定して落下防止対策を行い、安全に作業してください。

●本製品を吊下げ状態や寝かせたり倒立状態などで、使用しないでください。故障・事故の原因になります。

●本製品を重要な設備で使用する場合は、突然の故障や動作不具合などによる損害を未然に防止するために予備機または補助設備を準備してください。

●アース線の接続は、確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電・故障の原因になります。



## 警告

※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。



●使用する電源は、必ずAC100Vを使用してください。指定電圧以外の使用は故障の原因だけでなく、発火・発熱・故障・火災の原因になります。



●本製品は火気の近くや炎天下に駐車の内車など、高温になる場所では、使用・保管はしないでください。故障・破裂・火災などの原因になります。



●濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電・故障などの原因になります。

●本製品にエアホース接続の際は、必ずエアカップリング(クイックコネクター)に適合するカプラを使用してください。(P.4 参照)



●ドレン弁を開く際は顔を近づけないでください。圧縮空気やドレンにより失明やケガなどの原因になります。



●作業に適した服装で使用し、保護メガネ・耳栓・マスクなども着用してください。

●異臭・異音などの異常を感じたらただちに使用を中止し、販売店または当社までご相談ください。



●本製品を踏み台にしたり、乗ったり、モノを載せないでください。故障・火災・事故の原因になります。

●コードやプラグは乱暴に扱わないでください。コードを引張って抜いたり、プラグが変形するような取扱いはしないでください。



●移動時・作業終了時は必ず電源スイッチを切り、ドレン弁を開き、ドレンと圧縮空気を排出してください。また、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●本製品は、大切に取扱ってください。

落下・転倒・衝突など強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。

●本体や部品類が破損した状態で使用しないでください。火災・感電などの原因になります。

●子供や幼児の手の届くところでは、絶対に使用・保管しないでください。



## 注意

※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを負う可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。



●騒音や振動に関しては、法令および都道府県の条例で定める規制があります。

場合によっては、防音防振対策を行ってください。



●本製品を他人に譲渡および貸出すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。

●本製品に貼付けの銘板などは、重要事項が記載されていますので、汚したり、剥がしたりしないでください。

●ご使用の際は、隙間などに手や指を挟まれないよう注意してください。



●使用時および使用直後のタンクなどは、空気の圧縮熱により高温になる場合があります。

ヤケドなどの原因になりますので注意してください。



●使用環境温度をこえる場所では、使用・保管はしないでください。故障・火災・事故の原因になります。

●周囲の温度が低いとタンク内部の水が凍りつき、ドレン(水)を排出できなくなる場合があります。

ドレン弁の開閉は無理をせず暖かい場所で解けるのを待ってから開閉を行ってください。

●誤った使用方法により、本製品もしくは本体の破損・人体への損傷・物品への損害が生じた場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

### 保守上のご注意

点検・清掃時には安全のための注意喚起を再度ご確認ください。

●外観の清掃について…必ず、本製品の電源を切り十分に冷えてから清掃してください。

汚れを落とす場合は、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が本製品に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。変質により破損や変色の原因になります。

また前面の操作盤や背面キャビネットなど各所の隙間から洗剤や異物が混入しないよう注意してください。

●長期間使用しない時…

湿気の少ない清潔な場所で、子供の手が届かない所または施錠できる場所に保管してください。

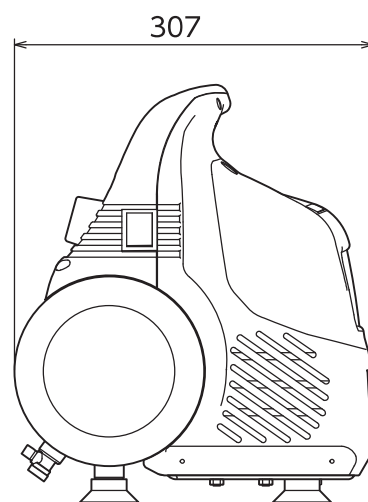
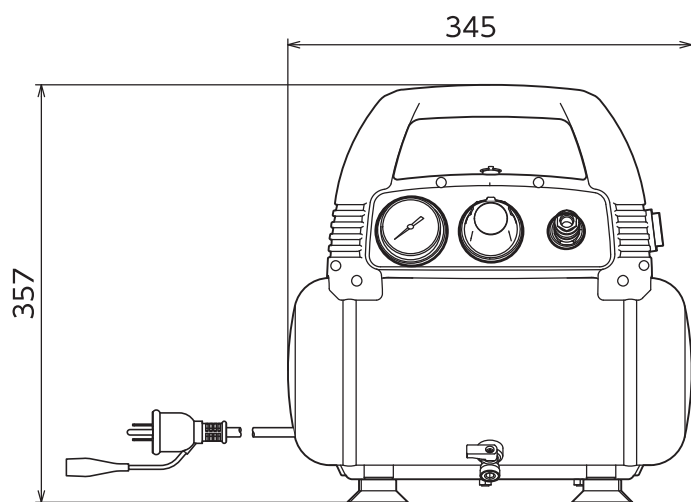
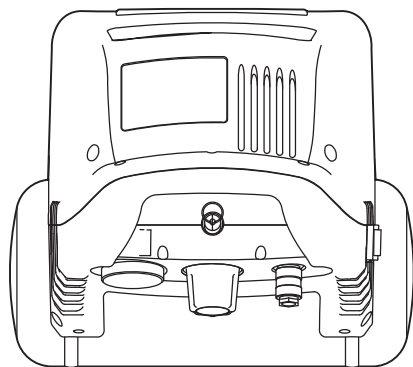
運転終了後、ドレン弁を開けタンク内のドレン(水)を抜き十分に乾燥してからドレン弁を閉め保管してください。

●給油について……本製品は乾式構造ですので、給油の必要はありません。

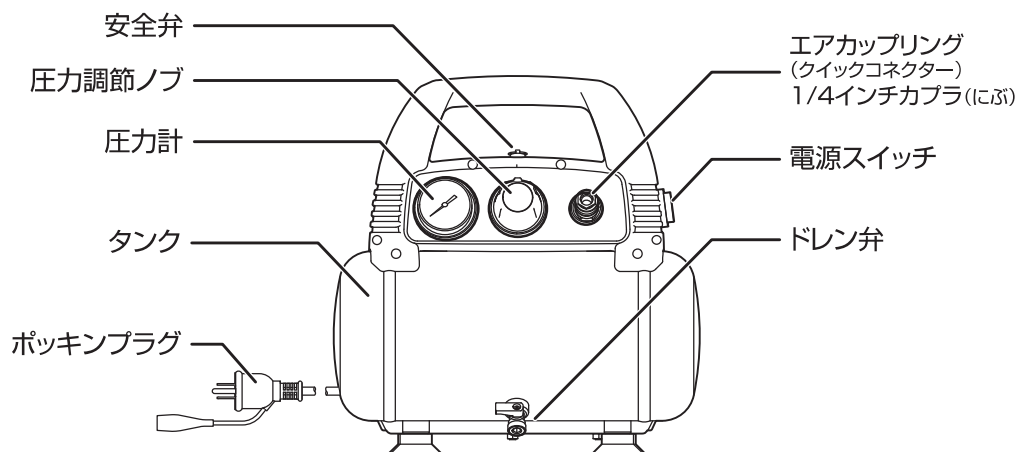
# 仕様・サイズ

型 式	<b>ACP-786WH</b>		
タ イ プ	乾式(オイルレス)	連続運転時間	30分
定 格 電 圧	100V	タンク容量	6L
定 格 周 波 数	50/60Hz	吐出空気量	80L/min
定 格 電 流	9.0A	最 高 圧 力	0.78MPa
消 費 電 力	830W	モーター出力	1.5馬力(1.12kW)
入 力 電 線	VCTF 1.25mm <sup>2</sup> ×3心×3m	騒音レベル	97dB
使用環境温度	5℃～40℃	質 量	9.5kg

※単位：mm



# 各部名称



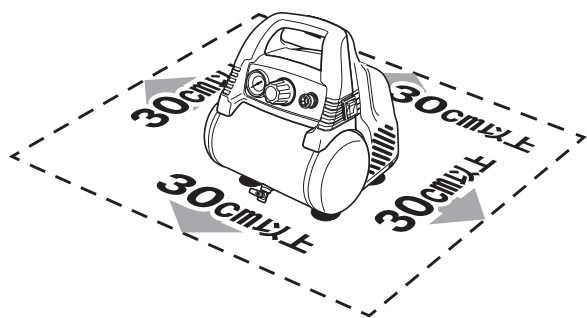
## ご使用になる前に

### 〈必ず点検・確認してください。〉

1. 本製品および接続するエア工具にガタつきや故障・破損がないか、ボルト・ナットの締め付けが緩んでいたり、抜けていないか。
2. 電源プラグ・コードに異常がないか。  
プラグ・電線が破損している状態で使用すると感電などの原因になります。
3. コンセントへの接続は確実に行ってください。  
また、アース線の接続も確実に行ってください。

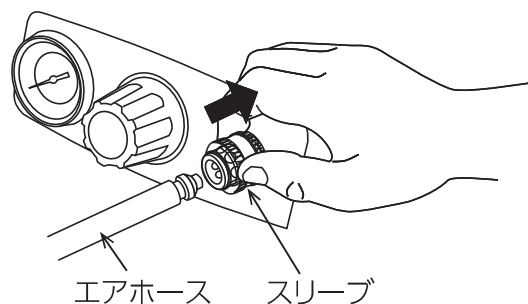
### 〈使用設置場所〉

保守・点検が容易にでき、吸排気の妨げにならないよう壁などから30cm以上のスペースを確保してください。



### 〈エアホースの接続〉

エアカップリング(クイックコネクター)のスリーブを引きながら、エアホースのカプラを差込んでください。  
※エアホースを取りはずす時もスリーブを引いてください。



## 危険

モーターの過熱によりサーマルプロテクタが作動した場合。復帰後、接続されている工具が突然動きだし危険です。  
**接続工具は、必ずOFFにしてください。**

火災・感電・ショートを防ぐために 異常・故障時は、すぐに使用を中止する。発煙・発火・感電の原因になります。

! 下記の場合、すぐに使用を中止し電源プラグを抜いて、販売店または当社へ点検・修理を依頼してください。

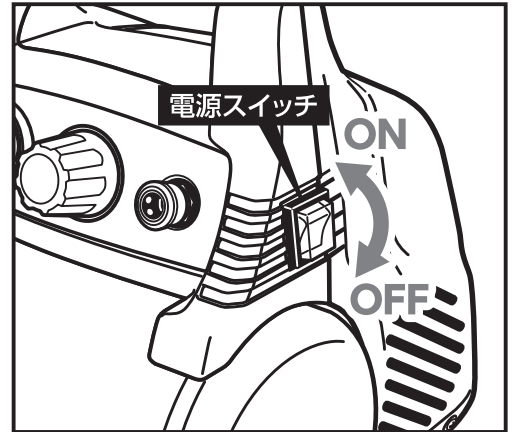
- スイッチを入れても、ときどき作動しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 使用中ときどき止まる。
- 使用中に異常な音がある。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- こげくさい“におい”などの異臭がある。

# 使用方法

## 〈電源スイッチ〉

- 電源プラグを100Vコンセントに差し込み、電源スイッチをONにすると、自動でエアを溜めはじめます。  
エアの圧力が**0.78MPa**になると自動で停止し、  
圧力が**0.6MPa**まで下がると  
再度エアを溜めはじめます。

- 電源コードをやむをえず延長する場合は、  
**電線太さ2.0mm以上で長さ10m以下のアース付を使用してください。**  
※電線が細かったり長すぎると電圧降下により作動しない場合や圧力が上がらない場合があります。  
※電工ドラムや延長コードの電線はすべて引出し伸ばした状態で使用してください。  
巻いたままの状態で使用すると熱をもち火災などの原因になります。  
※アース線は必ず接続してください。接続されていないと故障の原因になります。



## 〈使用手順〉

①ドレン弁を開いて、電源スイッチをONにしてください。

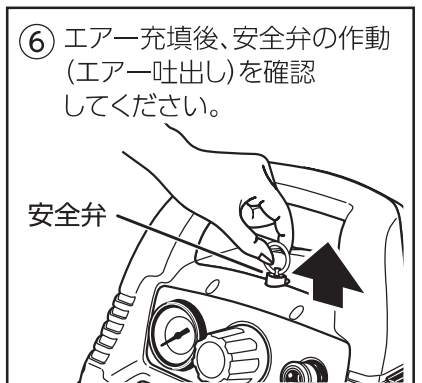
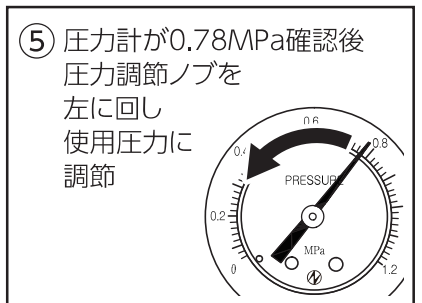
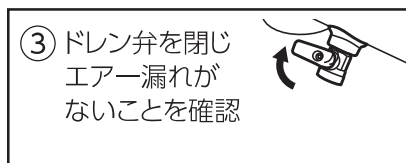
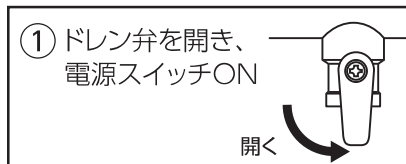
②本製品が作動し、ドレン弁からエアが出ていることを確認してください。

③ドレン弁を閉じて、エア漏れがないことを確認してください。

④圧力調節ノブを右に止まるまで回転させ圧力計の針が0.78MPaまで上昇することを確認してください。

⑤0.78MPaまで上昇すると本製品が停止しますので、圧力計を見ながら圧力調節ノブを左に回しエア工具の使用圧力に調節してください。

⑥安全弁が作動しエアが出ていることを確認してください。



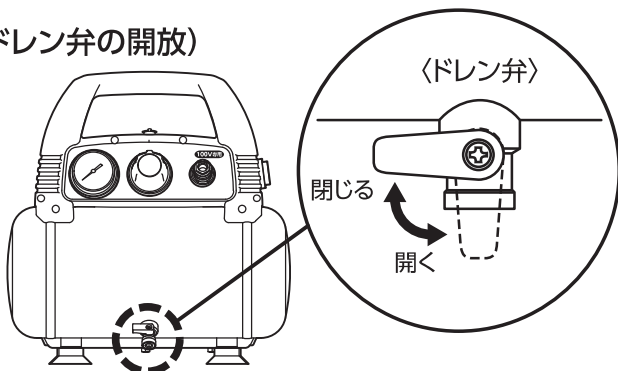
## 〈作業終了時または移動時〉

空気を圧縮すると必ず水が生成され、タンク内にサビが発生する原因になります。

移動時または作業終了時には電源スイッチをOFFにし、ドレン弁を開いて圧縮空気とドレンを完全に抜いてください。

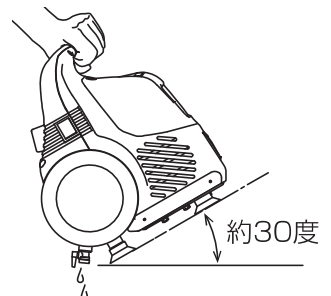
※長時間使用の場合も一日に一度は電源スイッチを切りドレン弁を開いてください。

### (ドレン弁の開放)



### ドレン(水)は完全に排出してください。

ドレン弁の開いた際はタンク内のドレン(水)を完全に排出するために、本製品をやや手前(約30度)に傾けてください。



作業終了時は、

必ず電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ドレン弁を開いてタンクから圧縮空気とドレン(水)をすべて排出してください。

## こんなときは

必ず、取扱説明書の掲載内容を先にお読みください。

状 態	可能性のある原因	対 処 法
本製品が始動しない。 または、 すぐに停止する。	100Vの電源が供給されていない。	元ブレーカおよび電源プラグ・コンセントの接続を確認してください。
	延長コードなどによる電圧降下。	延長コードなどを確認し、他の電化製品が接続されていないコンセントに接続してください。  延長する場合は、 <b>電線太さ2.0mm以上・長さ10m以下のアース付</b> を使用してください。
	周囲の温度が低すぎる。	周囲温度 <b>5℃</b> 以上の環境で使用してください。 本製品の使用環境温度は <b>5℃～40℃</b>
	内部モーターの過熱によるサーマルプロテクタの作動。	モーターが冷却されると自動で復帰します。 ※復帰後、接続されている工具が突然動きだし危険です。 接続工具は、必ずOFFにしてください。 ※頻繁にサーマルプロテクタが作動する場合は故障が考えられます。 販売店もしくは当社にご相談ください。
エアの圧力が上がらない。	安全弁からのエア漏れ。	安全弁の交換。 販売店もしくは当社にご相談ください。
	本体の破損。	本製品に破損がないか確認。 ※本体やタンクに破損を見つけた場合は販売店もしくは当社に修理の依頼をしてください。
	ドレン弁からのエア漏れ。	ドレン弁を確認してください。 ドレン弁が開放の場合は閉めてください。
本製品は作動し、エアの圧力も上がっているが、接続されている工具が作動しない。 または、エアが吐出しない。	エアホースの不良。	エアホースと接続工具を確認。
	エアカップリング(クイックコネクター)からのエア漏れ。	エアホースとエアカップリング(クイックコネクター)の接続を確認。 ※破損の場合は販売店もしくは当社に修理の依頼をしてください。
	圧力調節ミス。	圧力調節ノブを回し、必要な空気圧にしてください。

\*上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止し販売店か当社に点検・修理をご依頼ください。\*



当社技術者以外の方が、本製品を分解したり、修理や改造は絶対にしないでください。

保証規定

- 1. 製品および取扱説明書の記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後、表記の期間、無償修理または交換のみさせていただきます。保証期間は「お買い上げ日より1年間」です。
- 2. 保証期間内でも次の場合は、有償にて修理または交換となります。
  - イ. 法令および取扱説明書に違反した使用や誤用・乱用など取扱い不注意による故障。
  - ロ. 火災・地震・水害および落雷その他天災地変や盗難などの災害による故障。
  - ハ. 使用上の不備や不当な修理・改造および使用不可の場所での使用が起因する故障。
- 二. 使用中に生じた傷など外観上の変化。
- ホ. 本書の提示がない場合。
- 3. 遠隔地へ出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受ける場合もあります。
- 4. 交換の必要が生じた場合は、製品に本書を添えてお買い上げ店へご持参または、当社へ直接ご送付ください。
- 5. 故障原因確認のため、修理・交換前の部品および製品は、販売店もしくは当社にて引取らせていただきます。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

免責事項

- 1. 当社以外の第三者による修理・改造・分解などが起因する事故・故障に関して、当社は一切の責任を負いません。
  - 2. 通常とは異なる使用方法が原因の故障に関して、当社は一切の責任を負いません。
  - 3. 製品の発送・輸送の際に起こった問題に関して、当社は一切の責任を負いません。
  - 4. 本製品の使用により直接または間接的に発生した被害・損害、設備財産の損害、逸失利益などの損害および第三者への影響や損害、信用、また、それらの修復の際に生じる費用(人件費・交通費・諸経費)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 〈責任制限〉  
 いかなる故障・事故・法的判断につきましても当社の責任範囲は、製品の修理または交換のみに限ります。  
 従いまして、製品の使用による直接および間接的に生じたいかなる損害についても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、一切責任を負うものではありません。  
 また、当社が責任を負う場合でも重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された製品価格をこえて責任を負うものではありません。  
 当社業務対応時間内に対処できないことから発生する直接および間接的損失・損害および逸失利益の責任は、当社は一切負いません。  
 当社が発行する取扱説明書やその他文書、または紙面上、事務上、電子情報にその他誤りや記述漏れがある場合は、当社は責任なしに修正することができ、そこから生じるあらゆる損失・損害において当社は一切の責任を負うものではありません。

保証書	保証期間：お買い上げ日より 本体 <b>1年間</b>	お買い上げ日：                    年            月            日			
	商品名	<b>エアコンプレッサー ぴんこん</b>		型式	<b>ACP-786WH</b>
	お客様名 ご住所 電話				
	販売店名 ご住所 電話				

●製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

発売元



- 本社                    社 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 札幌営業所            〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1 TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
- 東京営業所            〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-14 TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
- 名古屋営業所        〒454-0848 名古屋市中川区松ノ木町1-32-2 TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
- 大阪営業所            〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 福岡営業所            〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-32 TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329